

## 利用イメージ

鹿行広域バス(白帆・あやめライン)は、次のような利用が考えられます。皆さまのライフスタイルに合わせて、ぜひご利用ください。

### 例① 潮来市からなめがた地域医療センターに通う高齢者(80歳・女性)

病院は朝8時30分から受付が始まります。月1回の通院はできるだけ早めに済ませたいと思っています。自宅付近の牛堀中央から乗車します。

**牛堀中央バス停7時27分発→麻生庁舎バス停7時55分着**

昨年11月から運行を開始した行方市営路線バスに乗り換えます。

**→(乗換)麻生庁舎バス停7時59分発→なめがた地域医療センターバス停8時37分着**

早めに内科での診察が終わり、10時40分の便で帰ります。

**なめがた地域医療センターバス停10時40分発→麻生庁舎バス停11時18分着**

**→(乗換)麻生庁舎バス停11時40分発→牛堀中央バス停11時59分着**

午前中で病院の用事が済んだので、午後は家事ができます。白帆・あやめラインの運賃は片道300円で往復600円。行方市営路線バスの一乗車券500円を含め、合計1,100円です。

### 例② 潮来市立図書館\*に行く高校生(17歳・男性)

\*図書館は、潮来市外の方のご利用も可能です。

日曜日、試験が近いので、潮来市立図書館に自習に向かいます。自宅付近の日の出1丁目バス停から乗車します。

**日の出1丁目バス停8時56分発→潮来市立図書館前バス停9時13分着**

夕方まで自習し帰宅します。

**潮来市立図書館前バス停15時48分発→日の出1丁目バス停16時07分着**

運賃は片道300円、往復600円です。

### 例③ 行方市からラ・ラ・ルーへ買い物に行く人(50歳・女性)

潮来市のショッピングプラザラ・ラ・ルーに買い物に行きます。

朝の家事が済んだあと、午前中のうちに買い物を済ませたいと思っています。

自宅付近の麻生庁舎バス停から乗車します。

**麻生庁舎バス停9時35分発→ラ・ラ・ルーバス停9時47分着**

敷地内にバス停があるので、出発時間近くまでゆっくり買い物ができました。

**ラ・ラ・ルーバス停11時09分発→麻生庁舎バス停11時30分着**

お昼ご飯の準備にも間に合いました。運賃は片道200円、往復400円です。

### 例④ 行方市から東京へ出張に行く人(40歳・男性)

仕事のため東京に出張することとなりました。自宅は、麻生庁舎バス停近くです。

麻生庁舎バス停は「高速バスあそう号」も停車しますが、これまでは、スケジュールや便数の関係から「水郷潮来バスターミナル」まで車で向かい、「高速バスかしま号」を利用していました。

今回、「白帆・あやめライン」と「高速バスかしま号」を乗り継いで行くこととしました。

**麻生庁舎バス停10時20分発→水郷潮来バスターミナル11時00分着**

**→(乗換)水郷潮来バスターミナル11時10分発→東京駅12時40分着**

仕事を済ませ、帰りは「高速バスあそう号」の最終便に間に合いました。

**東京駅19時20分発→麻生庁舎バス停21時20分着(直通)**

(運賃)往路 白帆・あやめライン500円+高速バスかしま号1,830円=2,330円

復路 高速バスあそう号 1,750円

# 鹿行広域バス

しらほ  
(白帆・あやめライン)

潮来市⇔行方市

「延方駅～水郷潮来バスターミナル～潮来駅  
～牛堀中央～ラ・ラ・ルー～麻生庁舎」

## 平成30年1月12日(金)運行開始!

茨城県、潮来市、行方市では、マイカーなしでも安心して暮らせる社会を目指すため、潮来市と行方市とを結ぶ広域路線バスの実証運行を行います。

通勤、通学、通院、買い物、観光

など、皆様の積極的なご利用をお願いいたします!



## 鹿行広域バス[白帆・あやめライン]の特徴

◎毎日9往復運行します!

◎商業施設(ラ・ラ・ルー、アイモア、道の駅いたこ)、公共施設(行方市役所麻生庁舎、麻生公民館、潮来市立図書館)などに停車します!

◎「麻生庁舎」において、行方市営路線バス(なめがた地域医療センター方面)の全便に接続します!

◎鉄道駅(潮来駅、延方駅)や水郷潮来バスターミナルから、鉄道、高速バスを利用して東京、成田、鉾田、水戸方面に移動できます!

◎運賃は200円～500円。

通勤  
通学

通院

買い物

観光

